

委員会視察成果報告書

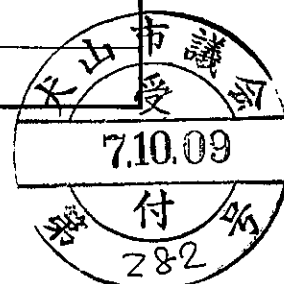
7年 10月 9日

犬山市議会議長

議員名 玉置 ゆきや

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	7年 10月7日(火) ～ 7年10月9日(水) (1泊2日)
(2) 視 察 地	東京都武蔵野市
(3) 視察の種類	常任・特別 委員会 (総務委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	地域公共交通について 武蔵野市には鉄道駅が3駅あり、その駅から民間バス事業者3社が路線バスを運行している。加えて3駅を起終点にしてムーバス (コミバス) が7路線9ルートで動いており市内のバス交通空白地域がない状態である。他に、タクシーは23区・武三地区エリアを運行しており、福祉交通として移動手段困難な要介護者、障碍者の外出支援事業として、移送サービス「レモンキャブ」及びリフトタクシー「つながり」を実施している。
	民間事業者の路線とは競合せず、また200mごとにムーバスのバス亭を配置している。駅起終点に1週5キロ、30分程度で循環しているため年間265万人が利用する市民のあしとなっている。吉祥寺駅から離れた「ムーパーク」駐車場に車を停めてムーバスにて駅に向かっている、駐車料金は大型店や、加盟店が買い物するとサービス券を出している。見事なコミバスである。
(5) 犬 山 市 に 対する提言	当市の人口と比べて倍以上ではあるが、駅を中心に30分程度で循環しているため帰る便を考えなくて良い。商業施設や、病院なども路線にはあるためニーズには応えられている。高齢者だけでなく子育て世代、学生などの利用も多い。市とバス会社が共存・共栄する仕組みづくりが改めて重要と考えます。



委員会視察成果報告書

7年 10月 9日

犬山市議会議長

議員名 玉置 ゆきや

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	7年 10月7日(火) ～ 7年10月9日(水) (1泊2日)
(2) 視 察 地	東京都武蔵野市消防署 見学
(3) 視察の種類	常任・特別 委員会 (総務委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	消防署の建て替えについて
	武蔵野市消防署は東京都消防庁の管轄である。
	武蔵野市には、武蔵野消防署と武蔵境出張所と吉祥寺出張所がある。
	市内には10分団が備えている。
	平成26年に現地に建て替えされていた。
	居住空間を地下に配置しており、敷地が少ない都会ならではのであった。
	訓練棟は、23区の消防署にはないので各地から訓練をやりに来ると言われていた。
(5) 犬 山 市 に 対する提言	地下を使うことは、他の消防署には見られなかったので参考になる。
	しかし、内水反乱が多い東京でもあるが排水や、浸水対策は見学のため詳しく聴くことが出来なかった。
	出動の導線と一般通路は別にする。倉庫などは多めに確保する。

委員会視察成果報告書

7年 10月 9日

犬山市議会議長

議員名 玉置 ゆきや

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	7年 10月7日(火) ～ 7年10月9日(水) (1泊2日)
(2) 視 察 地	静岡県掛川市
(3) 視察の種類	常任・特別 委員会 (総務委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	働き方改革2.0について この取り組みを導入したきっかけは市民のWell-beingを実現するため時間外削減の働き方改革から、副市長や外部人材も参画によりエンゲージメント向上を目指す働き方改革2.0を全庁的に始めて4年間経過している。 人事評価の実績評価において組織の目標と業務の目標を紐づける事で貢献実感を得ることで働きがいを感じる仕組みをつくった。 働き方改革とDX推進は企画政策課、DX推進課、人事課を中心に取り組みを進めており、業務量の削減は企画政策課とDX推進課が共同で生成AIを活用して業務改善を行っている。 タウンホールミーティングや1オン1ミーティングなど上司との面談を推奨していた。
(5) 犬 山 市 に 対する提言	人事評価は人が人を評価するので私個人は非常に難しいと感じます DXを進める前に業務の洗い出しをしっかりと、スクラップ&ビルドをしっかりと取り組む。電子決済は、業務の効率化には大きな成果があると議会事務局長が話をされた。お金が動く予算決済と文章決済を上手く進めれば、当市としても業務改善となり。職員の働き方改革につながるのではないかと